

# 高温たし湯運転のしかた


あついお湯を足してお風呂のお湯の温度を上げたいときに押します。

設定すると、60°Cのお湯を約35Lまたは80°Cのお湯を約15Lたし湯します。

## ■浴室(ふる)リモコンを「入」にする。

(200Lのお風呂で約2°C温度が上昇します。)

1  を押す。

 あついお湯をたします

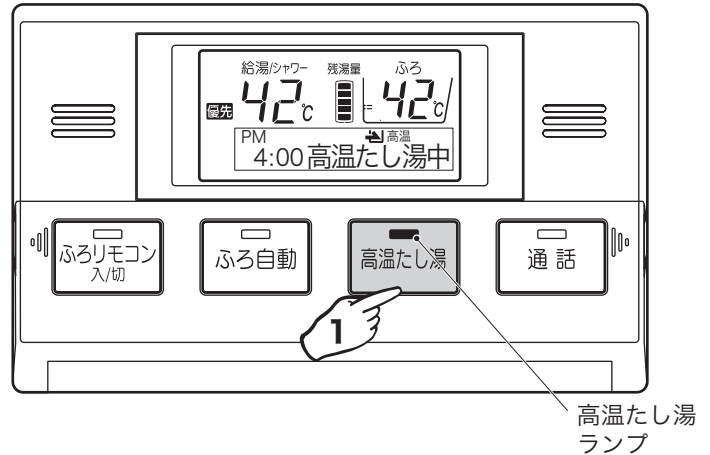
- 音声とお知らせ表示部に「あついお湯をたします」、約3秒後に「高温たし湯中」が表示されます。

あついお湯をたします

約3秒後 ↓

PM 4:00  高温たし湯中 — 高温マーク

- 高温たし湯ランプが点灯します。(60°Cのお湯が出ます。)



## ■温度を変更したいとき


- 必ず高温たし湯ボタンを押す前に行ってください。高温たし湯操作後に変更することはできません。
- 高温たし湯の温度は60°Cまたは80°Cに変更することができます。

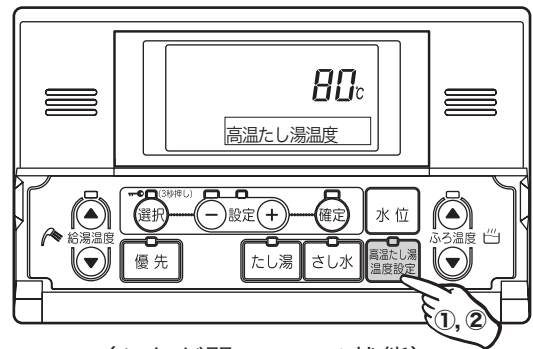
①  を押す。

- 60°Cが点灯します。

②  を押し続ける。(約5秒)


- 80°Cに変更できます。

 変更されました



(ふたが開いている状態)

## ■途中で停止したいとき

 をもう一度押す。

- 高温たし湯ランプが消灯します。
- 次回高温たし湯の温度設定は60°Cにもどります。

## ■約30秒経過またはふたを閉じることで、設定が完了します。

### 警告

使用前は湯温を確かめてから使用する。高温たし湯中にシャワーや、じゃ口からお湯を出すと、一時的に高温のお湯が出る場合があります。



やけど注意

給湯時、入浴時は湯温を確かめてください。やけどのおそれがあります。

- お風呂にお湯がないときは、高温たし湯ボタンを押さない
- 高温たし湯を使用するときは、ふる接続アダプターから離れる



やけど注意

やけどのおそれがあります。

お風呂のふる接続アダプターをタオルや手足などでふさいだり、体を近づけない



禁止 やけど注意

- やけどのおそれがあります。
- 貯湯ユニットや配管が故障し、水もれするおそれがあります。

## ■高温たし湯運転について

- 高温たし湯運転を行うと、お湯の量が増えます。あふれないように、お風呂のお湯の量をあらかじめ調整してください。
- 高温たし湯運転開始後、配管内に残っている水が出てくる場合があります。
- 高温水遮断形ふるアダプターを使用されていてお風呂のお湯がないときに高温たし湯をすると、「C55」が表示され、高温たし湯が停止する場合があります。この場合は、ふるアダプターが水面に出なくなるまで湯(水)を足した後、高温たし湯を行ってください。
- タンク内の温度が60°C(80°C)より低い場合、高温たし湯される温度は60°C(80°C)より低くなります。(この場合、タンク内の温度のお湯が出ます)